

水・砂・泥を楽しんで～♪

7月の子どもの様子 うみ組



今シーズン1回目の泥んこ遊びをしました。初めはホースシャワーやバケツに水を汲んで遊んでいましたが、砂場にホースシャワーの水がたまったことから、砂場に水を運んで泥んこ遊びが始まりました♪2、3人の友達と一緒に泥の感触を手や足で感じてとっても楽しそう♡『楽しさの共有』があちこちで見られました♡



～ねらい～

- ・夏の生活の仕方を知り、身の回りのことを自分でしようとする
- ・友達や保育士と、夏ならではの遊びを楽しむ
- ・夏の自然事象や身近な生き物に触れ、興味や関心をもつ

「ねえお風呂つなげない？」

「ねえ、お風呂つなげない？」の意見に賛同し、水が流れるように砂を掘る係、水を汲んでくる係、つなげるのを楽しみに待っている係!?と自然と分かれて遊びが発展し、開放的な遊びをみんなで楽しみました😊



☆フール遊びの前は…
保育士と一緒に持ち物を確認！自分でできることを保育士と一緒にやってみます！最後は帽子をかぶってみました♡

☆水遊びの後…
着替えてから、遊びに使った服をジャブジャブ洗って、片付けの仕方も学びます。



友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じながら…



バーベキュー&お店屋さん



廃材を使った遊び



空き箱を使って変身したり、小さなお家を作ったりと一人でじっくり考え、そこにお友達が加わり一緒にイメージを膨らませ、お店屋さんごっこに発展。店員さん、お客さんがその時その時で変わったり、自分で食べたい物を作ったりして楽しんでいました。遊びの姿から次に加える物（網やシート、台、空いているカゴや箱など）を考え、毎日少しずつ遊びの継続&変化を繰り返し、友達と自分のイメージを伝えて遊んでいます。



『うみくみ花火大会』開催中 🌟

家族でバーベキューをしたり、花火を見に行ったりしたお友達が多いので、遊びの中にいかせたら…と思い、手持ち花火をイメージした物を作りました。すぐに興味を示して手に持つと、打ち上げ花火をイメージした子どもがいました。次々花火に加わり、シートを広げて遊んでいた子どもたちを客席にしたことで、花火大会が始まりました。

「お部屋暗くしたい」というので、プラネタリウム遊びに使えるかも…と思って用意していたカラーポリ袋と☆を使って、急いで夜空を作りました。お部屋の電気も消して、音楽を流して花火大会が再スタート！

これからは遊びのキーワードが『花火』になるのか『お店（屋台）屋さん』になるのか…。子どもたちの発想のイメージを捉え、素材や用具を用意していきたいと思います。